

広報 やまと

NO. 589

広報やまと 2004年(平成16年)7月15日発行通算589号

2004
(平成16年)

7
月

目次

- 区長全員協議会 P2・P3・P4・P5
- 町有財産売払のご案内 P5
- 平成16年度区長さん紹介 P6
- 人権教育研修会が開催されます
- 安全・安心シルバーサポーター P7
- 広域農業後継者クラブ交流会を開催 P8
- 戸籍事務処理のコンピュータ化 P9
- けんこう通信 P10
- 八郷の歴史40
- 新刊図書のご案内 P11
- まちの話題できごと P12・P13
- みんなの広場 P14・P15
- 農地パトロールを実施
- 広報クイズ P16



区長全員協議会が開催されました



6月29日、役場101会議室で152の行政区の区長さんのみなさんと、町執行部との区長全員協議会が開催されました。会議に先立ち2年以上区長を務め退任された27名の方に感謝状が贈られました。

区長全員協議会では、町長が今年度の重要施策の概要を説明したあと、各地区から提出されていた質問や要望に、担当する課長が回答しました。

また、区長全員協議会終了後区長連合会の総会が開催され、平成16年度予算や事業計画などが決められました。

感謝状を受けた退任区長【敬称略】

■ 恋瀬地区		■ 葦穂地区		■ 小幡地区		■ 柿岡地区	
○上宿	○荒宿	○古館	○鯨岡第1	○猪内	○一之沢	○寺田	○本町
田村正夫	岡本勇	青木昇	足立進一	堤久雄	鈴木誠	○新宿	○半久
			野村正一			○山根	比氣重日古
○上林	○浦須	○古館	○大関	○根小屋	○南山崎	○宿山崎	○小見第2
高橋正躬	嘉良寿理	○戸の内第3	○戸の内第1	矢口寛	○山根	藤岡忠夫	○小見第2
				櫻井正夫	飯田博	潮田敞	○本町
				佐藤征男	長谷川稔	比氣重日古	○半久
				島田久雄	長谷川光宏	藤岡忠夫	○小見第2

代表して感謝状を受けた
金澤大典さん

各地区からの要望と回答（要略）

【総務課長】

南中学校人口十字路に信号機の設置は、通学路でもあるため早急に設置して欲しいことを町から警察署へ要望して一日でもはやく設置できるよう努力したいと考えています。

項目に対する文書による回答を要望します。

【建設課長】

八坂神社前の信号機設置については平成15年9月10日付で石岡警察署に申請していますが、今後も早期に設置できるよう要望しています。

如来寺付近十字路は、未申請ですが、今後申請していくたいと考へています。

八坂神社前信号機設置についても早期に設置できるよう要望しています。

【道路拡幅の要望】

県道月岡真壁線・一之沢地内から八郷温泉ゆりの郷を経て、稲子・藤本集落に至る町道は、観光地域として見込めることから、小幡地区6区長と地権者30名の同意を得て、拡幅整備を要望しているところですが、町の考えをお教え願います。

この現地調査をふまえて工事箇所の決定をしています。しかし、決定した後に用地の関係などで工事ができない場合は別の箇所を実施することになります。

【代替バスについて】

恋瀬小学校から羽鳥駅間の代替バスの運行は平成7年度から10年間で今年度は最終年度になります。

地域住民としては存続を願うわけですが、町としてはどのようにお考へでしょうか。巡回バス等についても考へがあるのかどうか併せてお伺いします。

【総務課長】

南中学校人口十字路に信号機の設置は、通学路でもあるため早急に設置して欲しいことを町から警察署へ要望して一日でもはやく設置できるよう努力したいと考えています。

【建設課長】

恋瀬小学校から羽鳥駅間の代替バスの運行は平成7年度から10年間で今年度は最終年度になります。

【道路舗装の要望】

柿岡中学校正門下より東側へ抜ける町道は中学校生徒の通学路として利用されているほか、地域住民の利用も多いので舗装の要望をします。

【建設課長】

要望の道路は、延長約200メートルの砂利道で、幅3メートルと狭いため坂道舗装で対応していただき、または通学路でもあるため、用地の協力をいただいて道路改良を実施するか、区で検討していただきました。

【信号機設置の要望】

大型農道の南中学校入口十字路に信号機の設置を要望します。中学校生徒の上下校時危険なので、学校・PTAからも地区区長会に信号機の設置要望を受けています。

【建設課長】

この箇所は、平成15年度に陳情書が提出されていますが、毎年度町内で要望される路線が多く実施できる道路改良は限られてしまいますが、路線をえらぶ基準は、道路の利用度・生活道路の確保・経済効果を優先に考えて決定しています。これらのことから緊急性は低いと考えています。ただし、ゆりの郷などへの利便性や観光道路としての期待もあり、整備すべき路線であると考えています。

【保健衛生課長】

町内外から水を汲みに来る人たちは、ペットボトルなどを捨てるなど周辺にゴミが散乱しているのが現状です。町で区と協議してゴミの不法投棄禁止の看板を設置します。また、不法投棄監視員、水質監視員と連携しながら監視していきたいと思います。

【企画課長】

巡回バスについては、合併市町村との協議のなかで、広域的に連携したバス路線として、新市の巡回バス運行事業を検討調整して実施できる方向で進めたいと考えています。



八坂神社前付近



南中学校入口十字路

葦穂地区

【文書による回答の要望】

各区毎に毎年提出している要望事

【代替バスについて】

恋瀬小学校から羽鳥駅間の代替バスの運行は平成7年度から10年間で今年度は最終年度になります。

【総務課長】

南中学校人口十字路に信号機の設置は、通学路でもあるため早急に設置して欲しいことを町から警察署へ要望して一日でもはやく設置できるよう努力したいと考えています。

【道路舗装の要望】

柿岡中学校正門下より東側へ抜ける町道は中学校生徒の通学路として利用されているほか、地域住民の利用も多いので舗装の要望をします。

【建設課長】

要望の道路は、延長約200メートルの砂利道で、幅3メートルと狭いため坂道舗装で対応していただき、または通学路でもあるため、用地の協力をいただいて道路改良を実施するか、区で検討していただきました。

【信号機設置の要望】

大型農道の南中学校入口十字路に信号機の設置を要望します。中学校生徒の上下校時危険なので、学校・PTAからも地区区長会に信号機の設置要望を受けています。

【建設課長】

この箇所は、平成15年度に陳情書が提出されていますが、毎年度町内で要望される路線が多く実施できる道路改良は限られてしまいますが、路線をえらぶ基準は、道路の利用度・生活道路の確保・経済効果を優先に考えて決定しています。これらのことから緊急性は低いと考えています。ただし、ゆりの郷などへの利便性や観光道路としての期待もあり、整備すべき路線であると考えています。

【保健衛生課長】

町内外から水を汲みに来る人たちは、ペットボトルなどを捨てるなど周辺にゴミが散乱しているのが現状です。町で区と協議してゴミの不法投棄禁止の看板を設置します。また、不法投棄監視員、水質監視員と連携しながら監視していきたいと思います。

【企画課長】

巡回バスについては、合併市町村との協議のなかで、広域的に連携したバス路線として、新市の巡回バス運行事業を検討調整して実施できる方向で進めたいと考えています。

●坂道舗装の継続

車の普及に伴い、道路の整備は住み良い環境づくりに重要な役割を担っています。地区内の生活道路は未だ整備をする箇所が多々残つていて合併後はどうなるのだろう地域住民は不安に思っています。特に坂道舗装等は中途半端になつては困るので継続して実施して頂けるのかお伺いします。

【建設課長】
合併をしても現状と大きく変わることはないと思われます。特に坂道舗装については、合併する4市町村のなかで、八郷町だけが実施している事業です。この事業は合併後も残しておきたい事業のひとつとして位置付けをしていますので、現時点では継続することで進められています。



●地域活性化についての提案

最近は都市に在住・就業している人が、週末や退職後に家庭菜園、もしくは本格的農業従事者を求め地方に流れてきております。笠間市

本戸地区にあるクライン・ガルデーの住設は何百倍もの競争率を出すほどの人気だと聞きました。

●道路拡張の要望

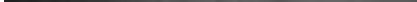
県道筑波・笠間線の農協瓦会支所から野田の消防小屋の間は特に危険箇所です。通学路でもあり、夏季には運動公園内のプールに通う児童も多くなることが予想されますが、道路拡幅及び一部改良を望みます。

【建設課長】

この箇所は、県道笠間・つくば線で毎年県に要望をしています。なお、県道笠間・つくば線では有

明中学校付近の歩道整備を約30m実施していますし、柿岡地区の北町地内の如来寺付近の用地測量も実施しています。野田地内のは未だ整備をする箇所が多く残つていて合併後はどうなるのだろう地域住民は不安に思っています。特に坂道舗装等は中途半端になつては困るので継続して実施して頂けるのかお伺いします。

【建設課長】
地域活性化についての提案ですが、笠間市のクライン・ガルデンは関東地区初の本格的な滞在型の市民農園として人気があると承知しています。八郷町はフランチャーパーク、国民宿舎つくばね、やさと温泉ゆりの郷などを核として、観光農園などに力を入れています。これらは周辺市町村との観光ネットワークが必要と思われます。小堀地内の提案ですが、町の総合計画に位置付をしていませんし、用地取得などの財源確保が困難と考えられます。さらに、合併市町村との協議も必要となりますので、難しいと考えられます。



●信号機設置の要望

国道355号神影十字路と、東成井地内皆川商店街十字路の両地点は、355号バイパスの部分開通により大変混雑します。事故を未然に防ぎ、歩行者、ドライバー双方が安心して通行できるよう信号機の設置を要望します。

●上水道制水弁設置の要望

東宝ランド地区の上水道制水弁は一箇所のため、団地内のどこかで漏水事故あると全世帯約200戸が同時に断水します。以前漏水工事が同時に断水しました。以後不便な思いをしました。今後、このような不便をなくすため、上水道枝線分岐点の数箇所に制水弁を設置することを要望します。

笠間のそういう事業に見合つだけの土地はあります。養鶏場建設阻止を目的に、観光・移住による活性化へ向けて、町・県での「考慮を願います。

【企画課長】
地域活性化についての提案ですが、笠間市のクライン・ガルデンは関東地区初の本格的な滞在型の市民農園として人気があると承知しています。八郷町はフランチャーパーク、国民宿舎つくばね、やさと温泉ゆりの郷などを核として、観光農園などに力を入れています。これらは周辺市町村との観光ネットワークが必要と思われます。小堀地内の提案ですが、町の総合計画に位置付をしていませんし、用地取得などの財源確保が困難と考えられます。さらに、合併市町村との協議も必要となりますので、難しいと考えられます。

【水道課長】

東宝ランドの上水道施設は分譲地であります。国道と交差する町道の幅員が狭く、最低でも5.5メートル以上、信号機より20メートルの区間が交互通行できる道路でないと設置は難しいと警察署から指摘されています。今後は道路の拡幅も含めて考えないと設置は難しいと考えられます。しかし、建設当時の図面は町には半分くらいしかなく、しかも制水弁等の表示があいまいなので、今後は、現地と図面を精査して制水弁を断水範囲が少なくなるよう適切な位置に順次設置することを考えています。

【総務課長】
東成井地内についても、道路の幅員が狭いので非常に難しいと思われます。今後、町としても道路の幅員確保に努めていかなければならぬと考えています。

【総務課長】

神影十字路は以前から要望をしていますが、国道と交差する町道の幅員が狭く、最低でも5.5メートル以上、信号機より20メートルの区間が交互通行できる道路でないと設置は難しいと警察署から指摘されています。今後は道路の拡幅も含めて考えないと設置は難しいと考えられます。しかし、建設当時の図面は町には半分くらいしかなく、しかも制水弁等の表示があいまいなので、今後は、現地と図面を精査して制水弁を断水範囲が少なくなるよう適切な位置に順次設置することを考えています。

【林地区】
市町村合併につきましては、新聞等の報道でご承知のことだと思いますが、第11回までの合併協議会は、4つの市町村が何とか合併をまとめようと、お互いに譲り合いながら進んできました。5月31日の第12回合併協議会で、石岡市が、玉里村での小川町・美野里町・玉里村の合併を進めるための署名活動があり、それに対する不信があると退席をしてしまいました。玉里村での小・美・玉の署名活動につきましては、玉里の本当の動き

を聞いてみると、先日の議会の際に、署名活動をした5人の議員さんの中からは、「このような混乱を起こして大変迷惑をかけました」と全員協議会の中で謝罪が言ったそうです。玉里村の議会も村長も、4市町村の枠組みで進め、絶対に議決までいけるという決意を持っています。しかし、石岡市と玉里村の関係は難しくなっています。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになり、決選投票をするはこびとなりましたが、石岡市から決選投票については先に延ばしてほしいということで延びています。石岡市はどうしても国府という名前がほしく、美野里町と玉里村は常陸野であり、どちらも譲らない形になっています。

このようなかで、いよいよ明日、第13回の合併協議会が開かれます。また、市の名称の投票という難問が待ち受けています。私は、この4市町村の合併を何が何でも実現するということで、町長に立候補し、選挙で皆さんのご支持をいただきましたので、何とか30日



林バイパス

●道路工事の見通しについて
里塚からの南山崎線の道路工事の見通しについて、及び林バイパスの本年度工事内容についてお伺いします。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになり、決選投票をするはこびとなりましたが、石岡市から決選投票については先に延ばしてほしいということで延びています。石岡市はどうしても国府という名前がほしく、美野里町と玉里村は常陸野であり、どちらも譲らない形になっています。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになりましたが、石岡市から決選投票については先に延ばしてほしいということで延びています。石岡市はどうしても国府という名前がほしく、美野里町と玉里村は常陸野であり、どちらも譲らない形になっています。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになりました。

の合併協議会を開催し、少しでも先に進めたいと考えています。現在、石岡市と玉里村の関係がござれ、どちらも出席しづらい現状にあります。これを何とかして出席させるのが私の役目です。どこの

首長も議会も、「この4つの市町村の組み合わせが地形的にも良い組み合わせだから壊したくない」といっては方針が致しています。何としてもこの4市町村合併を実現させたいという想いで、調整に動いているというのが現状です。

●道路工事の見通しについて
里塚からの南山崎線の道路工事の見通しについて、及び林バイパスの本年度工事内容についてお伺いします。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになりました。

また、新市の名称につきましては、3月には3つの候補が挙がっていましたが、決定が延びています。八郷町長が不在とのことで一ヶ月先に延し、5月11日の合併協議会では、恋瀬・常陸野・国府の3つの候補が投票によって常陸野・国府の2つになりました。

区長さんと検討していくかと思います。

●建設課長
里塚からの南山崎線については、平成15年度に全線の用地買収がすべて完了しているので、7月中旬に工事を発注し今年度中に完成の予定です。

●建設課長
この路線は、3年前に一部改良工事を実施しています。今後、区長さんと協議しながら用地の問題が解決すれば工事を施工したいと考えています。



北向山観音堂前の橋

●道路拡幅の要望
小学校の統合により通学バスが運行するようになりましたが、仏生寺・中山間の道路は狭く、バスの運行も出来ず、現在のバス停（仏生寺）までの通学にも危険を伴います。



町有財産(旧給食センター用地・建物) 売扱のご案内

町有地をお売りしますので、購入希望の方は現地確認と、一般競争入札要綱を確認のうえ、平成16年8月20日(金)迄に八郷町役場管財課まで申込みをしてください。

- 所在地 八郷町大字柿岡字神取1319-1
- 宅地 2140.06m²
- 築年月 昭和44年4月 ●構造 平屋RC構造
- その他
旧学校給食施設689.00m²
付帯（車庫36.00m²、倉庫2、浄化施設14.00m²、蒸気ボイラーパー2、調理洗浄機器給水棟、オイルタンク有ほか）
- 入札日 平成16年9月1日 午後2時
- 問い合わせ先
役場3階 管財課 (内線1364)



平成16年度 各地区の区長さんを 紹介します

平成16年度に地区の代表として、まちづくりにご協力いただきます152の行政区の区長さんと、7つの自治会の会長さんを紹介します。【敬称略】

●柿岡地区

▽新地

萩原幸一▽荒宿 鯉渕徳

▽西町

柴山信夫▽寺田 薄井

一一▽旭町

稻田佐武郎▽上宿

松信一男▽仲町

津布久昭▽新宿

宿 市村武雄▽下宿

川井忠▽館

小松崎利夫▽研究所

上杉忠孝

▽八重 小松崎長四郎▽長堀 稲

田稔▽高友 永山繁松▽金指 菊

地右史▽片野上宿

細谷康男▽片 野下宿

横尾尚▽片野横町

渡辺輝雄

光石衛門▽フラー ヒル 岡部

▽十三塚 塚谷一雄▽里 廣瀬照

美▽稻子 鬼澤哲也▽湯袋 井上

雅之▽一之沢 藤田操▽香取 藤

田光男▽細内 中村秋夫▽上宿

櫻井光良▽中宿 田上雅章▽下宿

小松崎十二八▽堀之内 中泉森

男▽横町 飯塚恒男▽須釜 岩本

忠夫▽石沢 廣瀬一男▽細谷 潮

田芳雄▽上青柳 櫻井量一郎▽下

青柳西 梶山二夫▽下青柳東 高

橋信之▽原押越 関勝男▽加生野

田村和夫

●葦穂地区

▽猪内

路川元一▽鯨岡第1 飯

田実▽鯨岡第2

飯田博▽小山田

藤代茂則▽上山

鈴木登▽小屋

●園部地区

郎

▽板敷 宮城博▽北浦 入江利▽

古館 長谷川香▽荒宿 広原幸一

▽上宿 道川亮▽本町 安達正一

▽金ヶ沢 入江勇▽細内 竹林博

▽仲内 友部史郎▽和内 小林俊

▽大田第1 谷伸力▽太田第2

▽中戸中坪 中澤清春▽半久 吉

見第2 高野勝雄

田重信▽小見第1 高野驥一▽小

▽中戸向坪 郡司米三

▽廣瀬仁平▽中戸向坪 郡司米三

▽中戸中坪 中澤清春▽坂原 塚原信義

▽永沼第1 大槻敬一▽永沼第2

▽生畠日政男▽富士ハイランド

▽清水利彦

▽自治会 笛吹勇夫

▽新成自治会 小貫芳男▽張簡自

治会 阿久津壽枝▽杏形自治会

神田照司▽駒庭自治会 桜尾育

造▽南山崎第1自治会 宮本千広

▽山崎自治会 駒場浩三▽花の郷

自治会 笛吹勇夫

▽根小屋 皆川信之▽大関 久保

▽副会長 桜井仁博

▽副会長 岩田定次

▽副委員長 白田龍滋

▽副委員長 鯉渕徳松

▽副委員長 郡司米三

▽監事 生田目隆

▽監事 葦穂

▽園部

上野亨▽山居上寺 伊藤文夫▽

園西 山里力夫▽パセオ・バルケ

櫛田雅代▽張間 田口幸男▽竹の

内 石井正純▽宮ヶ崎 大槻喜久

▽新谷 久保田晃▽上郷 猪崎栄

▽山根 千葉誠▽小堀 富田文男

▽眞家 本多孝夫▽郷中 土師喬

田邦雄▽籠田 櫻井國夫

▽上曾 富田一男▽北之内 三輪康

史▽新田 岡野衛▽小倉 石田豊

▽小倉向 鈴木栄▽瓜谷 神生雅

夫▽小久保 山崎征司▽北郷 田

中政雄▽辻 生田目隆▽上根 藤

田邦雄▽籠田 櫻井國夫

▽上曾 富田一男▽北之内 三輪康

史▽新田 岡野衛▽小倉 石田豊

▽小倉向 鈴木栄▽瓜谷 神生雅

夫▽小久保 山崎征司▽北郷 田

中政雄▽辻 生田目隆▽上根 藤

田邦雄▽籠田 櫻井國夫

▽半田東部 原田錦吾▽半田中部 岩田定次▽半田西部 原田健三

郎▽川又東部 木村規矩▽川又西 郎

部 前島伊勢松▽川又南部 関一

夫▽月岡向坪 田上實▽月岡本田

中村次男▽青田 西村務▽弓弦

松崎隆男▽柴内 関昭▽辻 坂

入和夫▽菖蒲沢 君山孝道▽小野

越 鴻巣繁夫▽仏生寺 酒井定行

▽中山 小松寄忠夫

大野谷誠一▽浦須 磐山道男

▽上林 額賀欣三▽前島 富田文

之

●小桜地区

▽長岡東部 原田錦吾▽半田中部 岩田定次▽半田西部 原田健三

郎▽川又東部 木村規矩▽川又西 郎

部 前島伊勢松▽川又南部 関一

夫▽月岡向坪 田上實▽月岡本田

中村次男▽青田 西村務▽弓弦

松崎隆男▽柴内 関昭▽辻 坂

入和夫▽菖蒲沢 君山孝道▽小野

越 鴻巣繁夫▽仏生寺 酒井定行

▽中山 小松寄忠夫

大野谷誠一▽浦須 磐山道男

▽上林 額賀欣三▽前島 富田文

之

区長全員協議会の後、区長連合会 総会が開催されました。

総会では、平成15年度の事業報告と収支決算、平成16年度の事業計画と収支予算及び役員の承認についての議案の案件が審議され原案のとおり承認されました。

平成16年度区長会連合会の役員は次の方々です。

区長連合会役員【敬称略】

- 会長 櫻井量一郎 小幡
- 副会長 桜井仁博 瓦会
- 副会長 岩田定次 小幡
- 副委員長 白田龍滋 林
- 副委員長 鯉渕徳松 林
- 副委員長 郡司米三 林
- 監事 生田目隆 桃穂
- 監事 萩原冽 片岡北部

8月25日
午後1時から
中央公民館

人権教育研修会

演題 弁護士生活笑百科～笑顔で語る人権

入場無料

多くのみなさんのご参加を
お待ちしています。

- 日 時 平成16年8月25日(水)
午後1時から
- 場 所 八郷町立中央公民館大講堂
- 主 催 八郷町教育委員会
八郷町同和教育推進特別委員会
八郷町教育研究会
- 問い合わせ先 八郷町教育委員会学校教育課
内線 1261



みやなが けん 先生（弁護士）

●講師
三瀬 顯 先生（弁護士）
N H K テレビの「生活笑百科」での気
さくな回答と笑顔が評判の弁護士です。

●略歴
○愛媛県大洲市出身○昭和15年生まれ
○中央大学法学部法律学科卒業○大阪
弁護士会所属弁護士

●趣味・活動
○囲碁（日本棋院5段）○ゴルフ（ハ
ンディ12）○NHK「生活笑百科」レギュ
ラー出演20年目○各種団体講演会・隨
筆活動

●著書
○暮らしのトラブル100問100答（PHP
研究所）○他人事ではすまされない「民
法」困ったときに読む本（かんき出版）ほか



茨城県警では、シルバーサポー
ター（ボランティア）による65歳
以上の高齢者宅を個別訪問するこ
とにより老人会や集会などに参加
できない高齢者のみなさまにも交
通安全の指導や防犯啓発を直接伝
える「安全・安心シルバーサポー
ト事業」を開始しました。

シルバーサポーターの方々は、
県内で600人が選ばれています。
八郷町では、交通安全推進員
の方々を中心6人が選ばれ、委
嘱式と研修会を受けてから、自宅
付近の地区的交通安全や防犯教育
を受ける機会の少ない高齢者宅を
訪問して適切な指導を行います。

6月2日現在、茨城県内の交通
事故死者数は102人で前年より
26人少なくなっていますが、高齢
者の死者数は、全死者数の約4割
を占めています。3月、4月、5
月は月間死者数の半数が高齢者で
占められているなど増加傾向にあ
ります。

八郷町のシルバーサポーターのみなさん



吉川 勇さん 藤岡文雄さん

友部代治さん

須藤長江さん

土田チヨさん

上林
シルバーサポーター
〔敬称略〕
柿岡
吉生
嘉豪
太田
青川
勇
須藤
土田
坂本
友部
代治
長江
克己
チヨ

シルバーサポーターのみなさんは、「シル
バーサポーター」と書かれた
黄色い腕章をつけ、身分証明
書を持参しています。

安全・安心シルバー

●問い合わせ先 石岡警察署 交通課
電話 0299（28）0110

高齢者の交通事故防止・犯罪被害防止に活躍

広域農業後継者クラブ交流会を開催

5月号まで約一年間にわたりヤサトアグリカルチャークラブに所属する農業後継者たちを紹介してきました。同クラブは新たな取り組みとして、町外の農業後継者たちとの交流会を6月22日に開きました。

これまで同クラブは定期的にクラブ員の農場視察研修を行ってきました。今回、笠間地域青年経営者クラブ（荻津修一郎会長）から

交流会の誘いがあり、交流会をかねて合同で農場視察研修を開催することになりました。さらに農業改良普及センターを通じて小川町農士会（石川弥来会長）のメンバー10名が集まりました。

* * *

小雨が降る中、22名が参加し、八郷町瓦谷の小松正輝さん（平成

小松さんのバラ栽培を視察

小松さんは家族3人でバラを生産、パートを2人雇用しています。現在、1700百坪の面積に20品種のバラを栽培しています。鈴木さんは家族3人で400坪の面積に、トルコギキョウを生産しています。現在、多数の試験種を栽培中で、試作品の出来がよければ今後茨城のオリジナル種として出荷していく予定です。

参加者からは、パートの雇用、栽培技術、あるいは市場の需要動向と作付けする品種の選び方についてなど、矢継ぎ早にたくさんの質問が出ました。

参加者たちの経営内容は畜産や野菜栽培、果樹栽培などさまざまですが、参考になることは自分の分野でも活かしていくという熱意が伝わってきます。

農場視察のあと、一行はバーベ

15年10月号広報で紹介）と、鈴木拓也さん（平成15年6月号で紹介）の花き農場を視察しました。

小松さんは家族3人でバラを生産、パートを2人雇用しています。現在、1700百坪の面積に20品種のバラを栽培しています。鈴木さんは家族3人で400坪の面積に、トルコギキョウを生産しています。現在、多数の試験種を栽培中で、試作品の出来がよければ今後茨城のオリジナル種として出荷していく予定です。

ヤ サトアグリカルチャークラブ会長の潮田陽一さんは、「農業の種類にかかわらず、みんな農業後継者である」という点では同じです。そういうところで悩みなどを相談できたらと思います」と話し、「町外の後継者たちとの交流会は始めてで、まとめるのは大変でした」と苦笑しながらも、「今後も町内の農業後継者だけではなく、他市町村の農業後継者たちとも親睦を深め、お互いに情報交換をし合っていきたいですね」と

新しい試みに意欲を見せます。

キューを楽しみながら、親睦を深めました。

* * *

ヤサトアグリカルチャークラブ会長の潮田陽一さん



小 川町農士会会長の石川弥来さんは「養鶏を経営しています。みんなしっかりやっている様子を見て、自分ももっと勉強しなけれど」と思いました。ヤサトアグリカル



笠間地域青年経営者クラブ会長の荻津修一郎さん

■ヤサトアグリカルチャークラブ会員募集
ヤサトアグリカルチャークラブは、若い農業後継者の拡大と農業技術の向上を目的として活動しています。現在会員は男女14名。35歳までのヤル気のある農業青年を募集しています。男女問いません。お問い合わせは、八郷町役場農政課（内線1213）までお願いします。



小川町農士会会長の石川弥来さん

この交流会のきっかけを作つた 笠間地域青年経営者クラブ会長の荻津修一郎さんにもお話を聞くことができました。「笠間地域の青年農業者17名で活動しています。私は水稻専作で、花農家さんの仕事はなかなか見ることができないので、いい勉強になりました。新たな知り合いが増え、役立つ情報の交換ができましたし、今後のクラブの取り組みの方針性について話をもつことができました。

農家は大変だといわれる中で、他地域の若い農業者たちもこんなにがんばっているということを確認することができ、よい励みになりました」

* * *

この交流により、新しい仲間との出会いと互いの情報交換の場を持つことができ、参加者たちにとても大きな収穫があつたようです。

ヤサトアグリカルチャークラブは、今後も広域交流を行っていく予定です。

ヤークラブは精力的に活動を行つてるので、クラブ運営も参考にできたらいいですね。この交流会をきっかけにクラブ活動の活性化につなげていきたいです」と感想を語りました。

この交流会のきっかけを作つた 笠間地域青年経営者クラブ会長の荻津修一郎さんにもお話を聞くことができました。「笠間地域の青年農業者17名で活動しています。私は水稻専作で、花農家さんの仕事はなかなか見ることができないので、いい勉強になりました。新たな知り合いが増え、役立つ情報の交換ができましたし、今後のクラブの取り組みの方針性について話をもつことができました。

農家は大変だといわれる中で、他地域の若い農業者たちもこんなにがんばっているということを確認することができ、よい励みになりました」

この交流により、新しい仲間との出会いと互いの情報交換の場を持つことができ、参加者たちにとても大きな収穫があつたようです。

ヤサトアグリカルチャークラブは、今後も広域交流を行っていく予定です。

戸籍事務処理のコンピュータ化

● 8月9日
から交付

● 問い合わせ先
役場1階 住民課
内線1111

戸籍の事務処理がコンピュータ化されます。

これにより、事務処理が迅速化かつ正確になり証明書発行までの時間が短縮されます。

これまで戸籍は和紙（専用紙）にタイプライターや手書きで記載し、謄本や抄本は原本を複写していましたが、「コンピュータ化」により手作業がなくなり、より早く正確に見やすい戸籍になります。

① 戸籍の証明書の様式と名称

● 証明書はA4判縦長の用紙に横書きになります。

● 戸籍謄本は「全部事項証明書」

● 証明書の用紙は、偽造防止用紙となります。

● 証明書の発行手数料は、1通450円で現在と変わりません。

② 戸籍の記載内容

● 8月6日まで使用した和紙の戸

籍原本は「改製原戸籍」の名称で100年間保存します。

● 新しい戸籍には法律の規定により、8月6日以前に除籍された人

は記載されません（筆頭者は除外）。また、離婚や養子縁組など

の事項が記載される場合があります。こうした記載しない事項についての証明が必要な場合は、「改製原戸籍」を請求してください（1通750円）。

● 戸籍の本籍欄の地番表示に枝番がある場合、「○○番地○」が「○○番地○」となり、「の」が削除されます。ただし、これはあくまでも表示上の取り扱いです

で、本籍や住所が変更されるものではありません（各種登記変更や届出などの手続きは無用です）。

● 戸籍の氏名を表す文字には、正字や俗字、書き癖などにより、一つの文字でもおおくの字体があります。コンピュータ化に伴い、氏

名に使う文字は常用漢字、人名漢字、ひらがな、カタカナなど戸籍に使える文字として法に定められています。

● 戸籍の記載内容によっては、このことにより氏名が変更されるものではありませんし、本人から

の変更手続きは必要ありません。

なお、該当されるかたには町から

お知らせを郵送しましたのでご確認願います。

● 戸籍に記載されている人が、現在どこに住民登録されているかを把握するために、「戸籍の附票」があります。

● 戸籍の附票もコンピュータ処理され、A4判縦長の横書きとなります。証明書の発行手数料は、1通200円で現在と変わりません。

● 新しい戸籍の附票は、最新の住所地（住民登録地）を記載し、住所の異動があつた都度記録していきます。8月6日までの住所の履歴の証明が必要な場合は、「改製原戸籍の附票」（5年間保存）がありますので、そちらを請求してください（1通200円）。

■ 婚姻・離婚・養子縁組などの戸籍届出時には、本人確認をさせていただいております。官公署発行の顔写真付きの身分証明書などの提示をお願いします。

新しくなる証明書

本 箇		戸籍事項証明			
本 篇	戸 簿	戸籍事項	戸籍記録	戸籍記録	戸籍記録
戸籍事項	戸籍記録	【改製原戸籍】 平成20年8月6日 【改製原戸籍】 平成20年8月6日			
戸籍に記載されている内容	【名】 太郎 【生年月日】 昭和20年1月1日 【性別】 男 【姓】 八郎 【姓】 八郎 【性別】 男				
被対象者	出生	【出生日】 昭和20年1月1日 【出生地】 茨城県那珂郡八郷町 【届出日】 昭和20年1月1日 【届出人】 両親	【被対象者】 昭和20年1月1日 【被対象者】 両親 【被対象者】 両親	【届出日】 昭和20年1月1日 【届出地】 茨城県那珂郡八郷町 大字那珂町○○番地 八郎家	
被対象者	婚姻	【被対象者】 みどり 【被対象者】 小林一郎 【被対象者】 小林静 【被対象者】 夫	【被対象者】 みどり 【被対象者】 小林一郎 【被対象者】 小林静 【被対象者】 夫	【被対象者】 みどり 【被対象者】 小林一郎 【被対象者】 小林静 【被対象者】 夫	
被対象者	戸籍に記載されている内容	【名】 みどり 【生年月日】 昭和20年1月1日 【性別】 両親 【姓】 八郎 【姓】 八郎 【性別】 男	【被対象者】 みどり 【被対象者】 小林一郎 【被対象者】 小林静 【被対象者】 夫	【被対象者】 みどり 【被対象者】 小林一郎 【被対象者】 小林静 【被対象者】 夫	
被対象者	被対象者	【被対象者】 みどり 【被対象者】 八郎太郎 【被対象者】 八郎太郎	【被対象者】 みどり 【被対象者】 八郎太郎 【被対象者】 八郎太郎	【被対象者】 みどり 【被対象者】 八郎太郎 【被対象者】 八郎太郎	

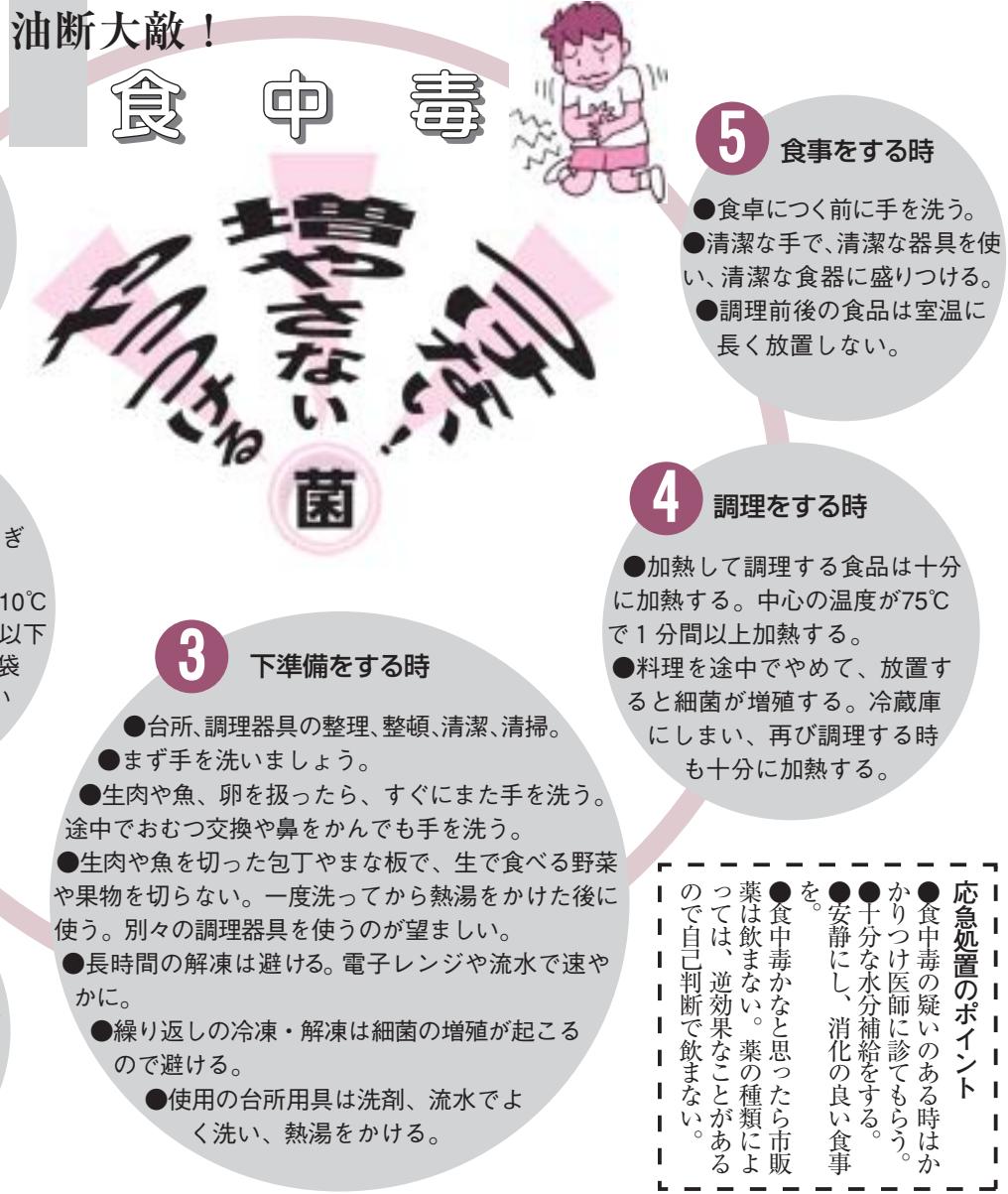
コンピュータ化
お問い合わせ

本 篇		従来の証明			
本 篇	戸 簿	生年	性別	夫	妻
戸籍事項	戸籍記録	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎
戸籍に記載されている内容	【名】 太郎 【生年月日】 昭和20年1月1日 【性別】 男 【姓】 八郎 【姓】 八郎 【性別】 男	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎
被対象者	出生	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎
被対象者	婚姻	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎
被対象者	戸籍に記載されている内容	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎
被対象者	被対象者	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	昭和六十年七月六日八郷町で出生同月五日父八郎太郎入籍	太郎	八郎

けんこう通信

●八郷町保健センター 電話 43-6655

メールでの相談も受付けています。
hoken@town.yasato.ibaraki.jp



暑くなりましたが、朝、夕と散歩する方を多く見ます。そこでついつい目がいつてしまうのが歩いている姿です。履き慣れた靴、動きやすそうな服、帽子にタオルなど以前に比べ随分ウオーキングスタイルが整つてきました。最近はそれに加え、手元の持ち物に注目！お茶等の容器を持っている人はとうと、あまり見かけません。どれくらいの距離を歩くのだろうか、うちに帰つたらすぐに水分補給するのだろうか、とあれこれ気になります。というのも「のどが渇いた」と感じてからでは水分補給は遅いといわれています。ウォーキング時に限らず、多量に汗をかくことも多くなるこの時期、特に高齢者は、のどの渇きを感じにくくなるため、一層注意が必要です。ウォーキング中は、最低でも30分に一度は水分補給をしましよう。ちなみにビールは利尿作用があり、アルコール成分が体温を上げてしまふので、脱水予防には適さないようです。



いよいよ
夏本番！

新刊図書のご案内

八郷町中央公民館 電話 43-6262

- 本の貸し出しは1人当たり
1回5冊までです。
- 貸し出し期間は2週間です。
土・日もご利用できます。

○一般図書

黒苺館(ブラックベリーやかた)	水木ゆうか
花おりおり	湯浅 浩史
花おりおりその2	湯浅 浩史
奇貨居くべし (春風編)	宮城谷昌光
奇貨居くべし (黄河編)	宮城谷昌光
奇貨居くべし (飛翔編)	宮城谷昌光
奇貨居くべし (火雲編)	宮城谷昌光
ヤンキー母校に生きる	義家 弘介
病気なんか嫌いだ	鎌田 實
続生きかた上手	日野原重明

○児童図書

ふぐ星人の地球えんそく	関屋 敏隆
ぼく	竹田まゆみ
ぼくのペットはおつきさま	竹下 文子
きょうりゅうトプスのだいぼうけん	にしかわおさむ
うみのひかり	緒島 英二
パメラパーティーポップのあたらしいいえ	いしいむつみ
つきよに魔女がとんできた	清水 達也
お手玉いくつ	長崎源之助
わんぱくゴリラのモモタロウ	わしおとし子
ねえ、とうさん	佐野 洋子

※図書室の未返却本が300冊以上あります。
お心あたりのある方は、返却していただきますようお願ひいたします。なお、紙芝居
も多数ありますので、ぜひご利用ください。

八郷の歴史(40)

八郷町の人口

明治五年(一八七二)明治新政府は戸籍編成のための戸口調査を行いました。これが日本で最初の統一的な人口調査とされています。この時、日本の人口は三四八〇万六〇〇〇人、茨城県域八四万四五人でした。八郷町域全体の人口がわかる最初の統一的な史料は明治二十三年(一八九〇)の陸軍省軍務局調査の「徵發物件一覧表」です。ここには大字別男女別の人口が掲載されていますが、これを旧町村別に見ると、園部二三四四人、瓦会一九九一人、林二二三七人、恋瀬二四八一人、葦穂二八二二人、柿岡二七六二人、小幡二五三三人、小桜二五八一人、町域全体で一万九五四一人でした。

概して近代八郷町域の人口増加は停滞傾向を示します。茨城県における人口統計が統一的に完備する明治三十五年(一九〇二)現在の八郷町域の本籍人口は二万二八五七人、現住人口は二万二六五七人で二〇〇人の他出超過でした(本籍人口より現住人口が少ない場合、即ち当該町村より出寄留者が多い場合を他出超過)。その逆の場合を他入超過といい、一般に他出超過は農村型、他入超過は都市型の

人口動態を示すとされます)。それが戦和十四年(一九三九)には本籍人口三万六七八九人、現住人口二万六二八四人で一万五〇五人の他出超過(人口流出現象)を見ることとなります。明治三十五年の人口を一〇〇とすれば、全国の人口は十一年ごとに一一三一一二九一一四四一一七四と推移し、戦後の町村合併が行われた昭和三十年(一九五〇)には一九九となつて約二倍となります。茨城県全体も一〇九一一七一二二七一一三三、そして昭和三十年には一七九の数値を示します。しかし八郷町域の場合、一〇八一一一一一二五一一六と低迷し、戦後の飛躍的ない人口増加期を経た昭和三十年でも一四四、つまり明治三十五年からの増加率は四四パーセントにとどまつたのです。

八郷町誕生後の人口推移比較

年 度	八郷町		茨城県 (指數)	全国 (指數)
	実数(人)	指數		
昭和30年	32,626	100	100	100
昭和35年	30,670	94	99	105
昭和40年	28,741	88	100	110
昭和45年	27,433	84	104	116
昭和50年	27,483	84	113	124
昭和55年	28,308	87	124	130
昭和60年	29,155	89	132	134
平成2年	29,417	90	138	137
平成7年	30,684	94	143	139
平成12年	30,551	94	145	141

国勢調査報告より作成

また、表は昭和三十年の八郷町誕生以来、最近の国勢調査(平成十二年)に至る人口の推移を見たものですが、この表からも明らかなように、人口の停滞傾向は今まで続きます。ただ、平成に入るところまでの人口減少にはどめがかかり、若干の増加に転じていることもうかがわれます。

町史編さん専門委員 近現代 櫻井 明

八郷陶器まつりを開催

第6回八郷陶器まつり（八郷町観光協会主催）が6月5日、6日の2日間にわたって茨城県フーラーパーク特設会場で開催され、八郷町内で活躍している14名の陶芸家の作品が展示即売されました。



展示された陶器は色柄、形、大きさ、用途もさまざままで、味わい深いものばかり。多くの人が訪れ、個性的で創造性豊かな陶器に見入り、思い思いの作品を買い求めていました。

浅間神社で山開き

7月1日に富士山（須釜）の山頂にある浅間神社の山開きが行われました。

これは、古くから伝わる「日の出の祭」と称される行事です。午前4時ごろから、氏子の青年らによって赤飯のおにぎりと御具符が神社までかがれ、祭典終了後、参拝者に配られました。

また、当日は社が53年ぶりに建て直されたお祝いの餅まきが行われ、集まった参拝者の皆さんには大変喜んでいました。



芸賞
岡支店長賞
長賞
ク園長賞
△川井勇一郎（常陽銀行柿
木支店長）
△武熊正巳（上田園
芸賞）

犯罪のない明るい社会を目指して

第54回社会を明るくする運動八郷地区大会が7月6日、役場会議室で開催されました。この大会は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。石岡警察署長の佐藤武彦さんを講師に迎え、「低年齢化する犯罪の予防防止について」と題する講演が行われました。佐藤さんは、「犯罪を防止する地域全体のチームワームを作るには、まず自分からあいさつをする、声をかけていくことから始めましょう。」と呼びかけました。



親子で楽しいひととき

みなみ保育所で6月25日、埼玉県在住のソプラノ歌手山崎みさをさんによる親子コンサートが開かれました。みなみ保育所父母会行事の一環として開かれたもので、ぜひ子供たちにオペラを聞かせてあげたいということで、多忙な中ボランティアで駆けつけてくださいました。

本格的なオペラ曲のほか、童謡などを披露。山崎さんが童謡を歌うと、子供たちも自然と一緒に歌い出していました。子供たちからは、「楽しかったー」という感想が聞けました。



平成16年度さつき
展示会入賞者

八郷町盆栽会（上田孝之会長）

主催による第29回さつき展示会が6月1日から5日まで中央公民館で開催されました。約50点が展示され、審査が行われました。結果は次のとおりです。

△河合定男（農林水産大臣賞）
△鈴木利昭（県農林水産部長賞）
△小沢義弘（県南総合事務所長賞）

△鈴木勲（県議会議員賞）
△鈴木光一（八郷町長賞）
△大塚章（町議会議長賞）
△生田日勇（町教育長賞）
△飯塚孝三（県フーラーパーク園長賞）
△高橋正躬（町商工会員会会長賞）
△小橋君一（町農業委員会会長賞）
△武熊正巳（上田園芸賞）



●まちの話題できごと――

八郷高校生さわやかに街を清掃

6月23日、八郷高校生が柿岡商店街を中心に清掃活動を行いました。これは「制服を正しく着よう」を統一テーマに県内すべての高校で推進している「高校生さわやかマナーアップキャンペーン」の一環として行われたものです。34名の生徒と7名の教師が参加し、暑い中汗を流しながら、道端に捨てられたごみを拾い集めました。

八郷高校では年間を通してさまざまな活動に取り組んでいます。それらの活動や学校の出来事などは、同校で毎月発行している「八郷高校ニュース」で地域に伝えていきます。今回は、清掃を行いながら役場や商店街・事業所へ「八郷高校ニュース」を配布しました。同校では、地域に信頼される学校を目指しており、みなさんに「八郷高校ニュース」を見ていただくことによって、同校への理解と協力をお願いしたいということです。



柿岡商店街で清掃活動



八郷高校ニュースを役場へ配布

迫力あるコーラスで会場を魅了

八郷ライオンズクラブ（石川一明会長）主催による万葉の森チャリティ「筑波山麓合唱団」コンサートが6月12日に中央公民館で開催されました。700名余りの来場者があり、会場は満員の入りでした。日本を代表するコーラス・グループ「デューク・エイセス」が出演し、「慕情」「筑波山麓合唱団」などの曲を披露。地元のコーラス・グループ（コール有明・合唱団つくばおろし・八郷町少年少女合唱団）との共演もあり、最後はデューク・エイセスのヒット曲「おさななじみ」で閉めとなりました。全16曲の公演が終わると、客席からは大きな拍手が送られました。

コンサートの標題になっている「万葉の森」とは、10年前に八郷ライオンズクラブ結成25周年事業として、国民宿舎つくばね入り口付近に造成されたもので、そこには「万葉集」の歌の題材となった樹木草花が植えられ、万葉



の歌碑が建立されています。古代の歌集「万葉集」には、筑波山麓で人々が詠んだ歌が数多く収められています。「万葉の森」にぜひ、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

広報係からのお知らせ

広報やさとの14・15番「みんなの広場」欄で、習字コーナー、やさと芸、わたしも一言、イラストへの投稿をお待ちしています。

また、読者の方から新婚さんや熟年夫婦などの紹介コーナーを新設してみてはとのご提案をいただききました。ぜひ出てみたい方、広報係までご連絡ください。

八郷町中学校総合体育大会結果		6月18日
△野球	優勝	八郷南／二位
部／三位	有明／四位	柿岡／二位
レー	優勝	柿岡／有明／バ
三位	園部／四位	八郷南／バス
ケ男子	優勝	園部／二位
南／三位	柿岡／バスケ女子	優
勝	園部／二位	柿岡／三位
郷南／四位	有明／テニス男子	八
優勝	有明／二位	柿岡／三位
八郷南／テニス女子	優勝	園部
△二位	柿岡／三位	八
男子	優勝	有明／二位
岡／二位	柿岡／卓球女子	優勝
三位	柿岡／三位	有明／卓球
四	園部／柔道	優勝
位	柿岡／剣道男子	柿岡／
明／二位	有明／三位	八郷南／
四	園部／剣道女子	柿岡／
位	柿岡／三位	有
岡／二位	八郷南／	
三位	柿岡／	
四	柿岡／	
位	柿	
明／二位	園部	



小幡小五年 木村 公亮



伸び伸びした運筆で書いてみたいへんよく出来ました。

習字コ一ナ一
評(財)日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

●皆さんが作る
ページです。
作品をお寄せく
ださい。



堂々とした筆の使い方は立派
です。名前も練習しましょう。

やまと文芸

短歌

大塚 誠 選

遠き世の大和の人の豊かさに想いを馳せて雅楽聞き入る
前山の新竹細く高く伸び縛れるごとくさ搖ぎやます
山 崎 荒井 幸子

弓 弦 塚田 キヨ

緑葉の上辺真白き山法師曇りの続く空に明るし

月 岡 萩原 照子

俳句

綿引 鼓峰 選

どの植田にも揚水の逆る
波平らかによしきりの声高し
応え鳴きしつゝ鳶限りなく

柿 岡 岩田ただし
上 曾 岡野 孝男
青 田 田上 岳尾

俚謡

鈴木 弦月 選

嗜好凝らした手料理作り待つは夫の月給日
若葉萌え立つ卯の花盛り鳥も恋する五月晴れ

下 林 岡崎 よし
下 林 菊地とし子

消えて淋しい農村風情五月女に秋男

下 林 小野瀬午風

遊ぶものとしては、金魚すくいや射的、輪投げなどが定番ですが、最近ではテレビゲームをはじめ、ハイテクを駆使した機器なども登場しています。夜店を見て歩くには、面倒でなければ、やはり浴衣で。浴衣姿は、夜店に風情を添えるようです。

夜店は夏の風物詩ですが、夏は清らかな水の流れに親しむシーズンもあります。夜店は夏の季語になつてゐるので、夏の季語になつてゐるのでしょう。夜店は江戸時代から引き続いて明治・大正期になりましたが、現在に至つていまは盛んに行われるようになります。また、縁日以外にも夏の盛り場などに、露天商が夜店を出している地 区もあります。最近は見かけの機会が少なくなつてしましましたが、昔は夜店の演じ物として、大道芸人が鮮やかな手付きでこまを回したり、ガマの油売りを演じてみせたりといふようなことを見るのは、珍しくありませんでした。食べ物は、綿飴、飴細工、ソースせんべいなどを売っていますが、タコ焼き、焼きそば、お好み焼きなどは、いつも人気があるようです。

夜店は「河川愛護月間」(北海道は八月)です。河川は地域の産業経済、文化などの発展になくてはならないものです。水質汚濁、景観悪化から美しい河川を守ることに関心をもつていただきたいものです。

夜店



わたしの手料理

さつまいものきんつば



食生活改善推進員（ヘルスマイト）
藤井 てる子（佐久）

イラスト



半田 関 恭子



P.N 水玉



P.N はるP



P.N 心愛



嘉良寿理 鈴木 史織



P.N ミツ

山崎

鈴木あかりちゃん

平成14年3月16日生まれ
父 尚志さん 母 友紀さん



わが家の
アイドル

みんなの広場

- 【作り方】
- ①さつまいもは厚めに皮をむいて、1cmの輪切りにする。鍋にかかるくらいの水を入れ、ひと煮立ちさせゆで汁を捨てる。Aを加え煮崩れるくらいに、ふつくらと煮る。
 - ②①の煮汁がなくなったら熱いうちにつぶす。バットにオーブンペーパーを敷いて2cmの厚さにぎつちり詰め、冷蔵庫で冷やし固める。
 - ③冷めたら型から出し、4cm角に切る。
 - ④衣をよく混ぜる。ホットプレートを120度に熱し（テフロン加工のフライパンなら弱火）油をひき、いもの一面に薄く衣をつけ、少しこげ色がつく程度に焼く。全面を香ばしく焼く。

家族からの一言

近所にお友達が多く、毎日朝から日暮れるまで外で遊んでいたいようです。

休日などに一緒に畠に行くと、はだしになって虫やカエルを観察しています。

自然や生き物を大事にし、のびのびと子供らしく育つて欲しいと思っています。

農地の転用には許可が必要です

農地バトルを実施

みんなの力で無断転用をなくそう

農地転用とは

宅地や駐車場、道路や山林など農地以外の用地に農地を転換することをいいます。

対象となる農地

すべての農地が転用許可の対象となります。地目が農地であれば、耕作されていないでも農地として活用できる状態にある限り農地と

でなくても、耕作の用に供されています。いる土地も農地とみなされます。

一時的な農地転用も

許可が必要

農地を一時的に資材置場や砂利採取場などに利用する場合も許可が必要です。

許可を受けずに無断で転用したり、許可どおりに転用していない場合は、工事の中止や現状回復な

どの命令が出される場合があります。また、これらに違反した場合には、3年以下の懲役または300万円以下の罰金あるいは6ヶ月以下の懲役または30万円以下の罰金が科せられます。

農地の転用を行う場合は必ず許可を受けてから行ってください。

農地転用に関する疑問や手続きなど詳細については、農業委員会事務局に相談ください。

●問い合わせ先

役場2階 農業委員会事務局
(内線1-2551)



7月7日、天の川をまたいで輝く、牽牛星(ひこぼし)と織女星(おりひめ)が年に一度だけ逢つ」とを許された七夕でした。

本来、祝われていた旧暦今年は8月22日が「伝統的七夕の日」の七夕の夜は、北東から南西の空に天の川が流れ、その両側の岸辺には牽牛星と織女星がきらめき、川下には上弦の月が輝く、中国から日本に伝えられた伝説の七夕の夜がくつきりと見える時期だそうです。

(W)

六月の人事異動で広報係になりました。初めての広報作りで、文章を書くということに悩んだのは学生以来のこと。異動して間もなく不安な気持ちのさなか、俚謡の鈴木先生のお宅にお伺いしたとき、四葉のクローバーを頂きました。「いい事有ります様に」との添え書きがあり、晴れやかな気持ちになりました。今まで同様皆さんに親しまれる広報作りを心がけていきたいと思います。

広報クイズ196

全問正解者のなかから抽選で素敵な賞品が当たるよ

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて送ってください。

①区長全員協議会が開催されたのはいつでしたか?

A - 6月15日 B - 6月29日 C - 7月15日

②八郷町の安全・安心シルバーサポータは何人いますか?

A - 4人 B - 5人 C - 6人

③6月5・6日に開催された八郷陶器まつりは第何回目でしょうか?

A - 第1回 B - 第6回 C - 第8回

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ196と書き、答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」へのご意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストなども大歓迎。

☆締切日 平成16年8月15日(当日消印有効)

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿岡5680-1

八郷町役場秘書庁聴課

☆当選者の発表 本紙9月号

【広報クイズ194の当選者の発表】

正解は①-B、②-C、③-Bでした。応募総数39通、正解37通の中から次の10人が当選しました。

鴻巣萌(小野越) 小松崎理沙(柿岡) 坂本きみ子(太田) 鈴木かつ江(小山田) 鈴木史織(嘉良寿理) 須田和料(山崎) 関香里(下青柳) 富田浩子(下青柳) 萩原志づ(月岡) 細谷光夫(片野)

【敬称略】